

公益社団法人日本雪氷学会

平成 28 年度、第 2 回 関東以西支部幹事会 議事録

場所：名古屋大学 野依記念学術交流館 1 階 N1

日時：2016 年 9 月 28 日（水） 11:30-12:30

出席者 10 名

- ・今年度の各計画事業の進捗状況報告及び予算の執行状況確認
 - 1). 関東の大雪に備える、12 月 10 日、大手町気象庁講堂、気象学会との共同シンポジウム
10 月から公式に宣伝を開始するので、聴衆を宜しく
5 万（特定積立金から支出予定）
 - 2). 北信越との共同雪氷調査
昨年度は 3 月に実施、同様に共催予定。 5 千円（+積み立て金の使用も可能）
 - 3). 非雪国積雪調査 実行メンバーと実行計画を 10 中に確定 8 万
 - 4). サイエンスアゴラ 11 月 5 日にお台場で開催、参加 6 名の確認、現地に 9 時集合
 - 5). 支部賞実施規定、今回の支部理事会で承認
支部長が選考委員長を氏名する。
選考委員長は推薦受付と選考作業を開始する。

- ・追加支部予算の使い道について
関東の大雪シンポに使用予定。当初、支部予算に計上されていた 5 万を別途使用可。
来年度の JPGU で GIS 講習会を行う予定。

- ・支部総会の成立要件の緩和について
支部長より改定案が提示。議論時間が無いため、次回の支部理事会の懸案事項に持ち越し

- ・その他 次期支部理事など
年度末にかけて再度支部理事会の開催が必要
支部長から開催要請がメールである。